

平成28年度 四日市市環境活動賞 受賞者

鈴鹿川たんけんクラブ

●表彰活動の内容

1. 鈴鹿川派川河口・三角州分岐点(本郷地区)での生き物観察会
2. 手作り舟を使った舟遊び自然体験



●活動の目的

1. 子どもたちが自然に触れる機会を与えたい
2. 楠町は鈴鹿川三角州にできた町なので、これを生かして川と川の生き物に触れさせたい
3. 自然と触れ合える場所を整備したい



↑ 子どもたちが川遊びをできる場所を整備し、案内看板を設置した ↑

●活動の内容

- 楠公民館行事に協力し、鈴鹿川河口での生物調査及び舟遊びを実施（右写真のとおり）

その他 楠地区まちづくり協議会事業
地区市民センター事業 に協力



●その他

- 地域の祭り(江川桜祭り等)に協力し、竹製花器や楠町の歴史看板を製作、設置



●受賞者の概要

団体名称	鈴鹿川たんけんクラブ
代表者	野崎日出男
主な活動場所	鈴鹿川派川河口 鈴鹿川三角州分岐堤防下 小川(ほかに江川、宝酒造前小川) 楠地区市民センター 楠交流会館 楠歴史民俗資料館
運営体制	クラブ員8名 楠地区まちづくり協議会に協力して活動
連絡先	楠地区団体事務局(TEL:059-398-3121)

●今後の予定

1. 鈴鹿川本川で高岡山(鈴鹿橋)から本郷グランド(本郷橋)まで、約2kmの川下りを計画
※ 環境面だけでなく、防災面の学習となるように、集合時に水難事故防止の訓練を行う
2. 地域の祭り等で使用した竹製花器や歴史看板は、町の文化や歴史の伝承面からも必要であるため、新たに竹を活用した花器や楠城と信長、秀吉に関する看板を設置するとともに、今後酒造りの町、楠に関する看板も作製したい

●将来に向けて

子どもの頃に親しんだ鈴鹿川の環境を保全し、遊びを通して環境について学び、考える機会を設け、将来を担う子どもたちに豊かな環境を引き継いでいきたい